

平成29年度における温室効果ガス等の排出の削減に
配慮した契約の締結実績の概要

宇 都 宮 大 学

国等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する法律（平成19年法律第56号。以下「環境配慮契約法」という。）第8条第1項の規定に基づき、平成29年度における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の締結実績の概要を取りまとめたので、公表する。

1. 平成29年度の経緯

環境配慮契約法、国及び独立行政法人等における温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約の推進に関する基本方針（平成19年12月7日閣議決定。以下「基本方針」という。）及び関係説明会に参加して得た情報等に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約（以下「環境配慮契約」という。）を推進するための取組を行った。

2. 環境配慮契約の締結状況

基本方針で環境配慮契約の具体的な方法が定められている電気の調達、自動車の購入、船舶の調達、省エネルギー改修事業（ESCO事業）及び建築物の建築または大規模な改修に係る設計業務のうち、峰キャンパスで事務連絡等に使用する乗用車及び地域共生研究開発センターにおいて実施している研究に使用する乗用車に関して、以下のとおり環境配慮契約を行った。

○【峰キャンパスで事務連絡等に使用する乗用車】

契約年月日	平成30年1月30日
契約車種	トヨタ・ウェルファイアハイブリッド
排気量	2,493cc
契約方式	調達車輛の燃費を考慮した総合評価による一般競争入札
入札申込者	1者（入札参加資格に適合した者1者）
落札者	有限会社フィッシャーマンズモータース

○【地域共生研究開発センターにおいて実施している研究に使用する乗用車】

契約年月日	平成30年1月12日
契約車種	トヨタ・ハイエースバン
排気量	2,754cc
契約方式	調達車輛の燃費を考慮した総合評価による一般競争入札
入札申込者	1者（入札参加資格に適合した者1者）
落札者	栃木トヨペット株式会社

3. その他の環境配慮契約に係る事項

○学内に対して、環境配慮契約法及び基本方針に基づき、温室効果ガス等の排出の削減に配慮した契約を推進する旨の周知を行った。

○関係機関等における契約状況を参考に環境配慮契約の推進に努めていく。